

事業番号

2023 - 府 - 新24 - 0001

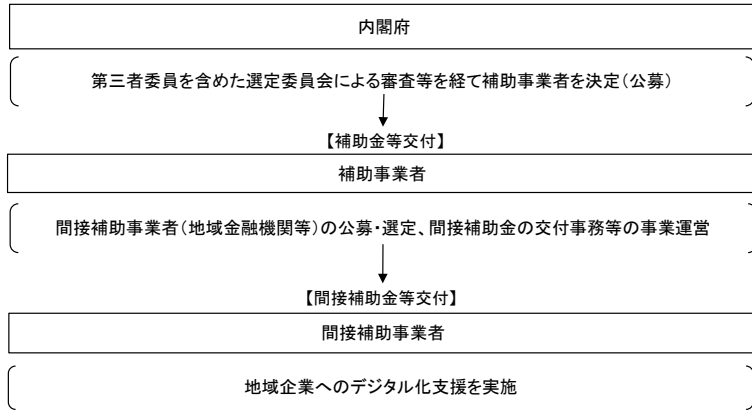
令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	地域デジタル化支援促進事業			担当部局庁	政策統括官(経済財政分析担当)	作成責任者	
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方創生推進室	参事官 山下 智也	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	デジタル田園都市国家構想総合戦略		
政策	5. 地方創生			主要経費	その他の事項経費		
施策	5. 地方創生に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL							
事業の目的 (5行程度以内)	全国で強力に地域企業のデジタル化を推進するため、地域企業との強固な関係性を持つ地域金融機関等をデジタル化支援を行う伴走者として育成・強化する。この取組みを通じ、地域金融機関等による地域企業のデジタル化支援能力強化、地域におけるデジタル化の相談先が「見える化」されることによって、地域企業の成長・生産性向上、ひいては地域経済の活性化を実現する。						
現状・課題 (5行程度以内)	我が国の生産性の低さや、労働人口減少等の傾向から、企業の労働生産性の向上に直結するデジタル技術活用の重要性が日増しに高まっている。また、地域企業においては、デジタル化について一定の関心が見られるものの、どのように取り組んで良いかわからない企業が多い状況である。そのため、地域企業のデジタル化支援を担う支援者を育成・強化する必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	執行管理団体を通じ、地域金融機関等に対して、地域企業のデジタル化支援時に、成果に連動してインセンティブを付与する。また、地域金融機関等のノウハウ向上を目的として、デジタル化支援の好事例共有やセミナー開催等の伴走支援を実施する。						
事業概要URL							
実施方法	補助						
補助率等	定額						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	51
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
	予備費等(E)	-	-	-	-	-	
計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	51		
執行額(G)	-	-	-	-	-		
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	地方創生支援費			重要政策推進枠:50百万円		
	(目)	地方創生支援事業費補助金		50			
	(目)	庁費		0.4			
	(目)	諸謝金		0.2			
		その他	-	0			
	計(A)	-	51				

活動内容① (アクティビティ)		執行管理団体を通じ、地域金融機関等を間接補助事業者として選定するとともに、間接補助事業者に対して、地域企業のデジタル化支援時に、成果に運動してインセンティブ(間接補助金)を付与する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		デジタル化支援を行う間接補助事業者の選定	デジタル化支援を行う間接補助事業者の選定数	活動実績	コンソーシアム	-	-	-	-	-	
				当初見込み	コンソーシアム	-	-	-	-	10	
↓											
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		地域におけるデジタル化支援を行う間接補助事業者(地域金融機関等)を増やすことによって、地域金融機関等のデジタル化支援のノウハウが蓄積され、各地域におけるデジタル化支援能力強化、地域におけるデジタル化の相談先が「見える化」されると考えられるため、地域のデジタル化支援を担う地域金融機関等を育成することを長期アウトカムとして設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9年度		
		地域のデジタル化支援を担う地域金融機関等の育成	-	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		地域のデジタル化支援を担っていると評価できる状態の定義									
アウトカム設定について の説明		<p style="text-align: center;">アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>新規要求事業であり、今後、関係各所へのヒアリング等を通じて、地域のデジタル化支援を担っていると評価基準を設定する必要があるため。</p> <p style="text-align: center;">アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由</p> <p>長期アウトカムとしての「地域のデジタル化支援を担っている」との評価基準を設定したうえで、長期アウトカム達成において必要となる短期アウトカムを設定する必要があるため。 また、上記短期アウトカムについては、各金融機関等のデジタル化支援業務の実態等を踏まえて設定すべきであり、今後のヒアリング等を通じて検討すべきであるため。</p>									
事業に関連する KPIが定められ ている関連決定 等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								
事業所管部局による点検・改善											
点検結果		-					目標年度における効果測定に関する評価(令和10年度実施)				
改善の 方向性		-									

外部有識者の所見												
-												
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見												
(選択してください)	-											
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況												
(選択してください)	-											
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ											
	-											
	上記への対応状況											
	-											
	その他の指摘事項											
	-											
上記への対応状況												
-												
備考												
-												
関連する過去のレビューシートの事業番号												
平成23年度	-											
平成24年度	-											
平成25年度	-											
平成26年度	-											
平成27年度	-											
平成28年度	-											
平成29年度	-											
平成30年度	-											
令和元年度		-										
令和2年度		-										
令和3年度						-						
令和4年度						-						



資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)